

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	37	評価区分	II 観光施設、産業振興施設
施設名	森茂牧場	所管課	畜産振興課
指定管理者	飛騨市和牛改良組合	地域名	神岡町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市神岡町森茂1992～2060番地
設置目的	草地の生産力の促進及びその荒廃を防止し、併せてそこに家畜を放牧することにより畜産経営の改善を図り、畜産の振興に資する。
施設の概要	放牧場

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成21年4月	募集の方法	非公募
評価年度の属する指定期間	令和6年度～令和10年度（5年間）		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	牧場管理者1名
	非常勤	飛騨市和牛改良組合員

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(頭)	838	2,381	2,235	3,311
前年度増減比(%)		184.1%	-6.1%	48.1%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
30頭×150日 延べ頭数 4,500頭	3,311頭 73.6%

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	飛騨市和牛改良組合員に連絡	件数	0 件
その他の方	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応	
指定管理者に対する意見	(1)入・下牧時の作業負担の軽減		シルバーハウスの利用	
	(2)			
	(3)			
市に対する意見	(1)			
	(2)			
	(3)			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
入牧準備の手伝い	山之村住民と連携ができている

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
放牧収入の増	放牧期間の拡大により增收となり、放牧準備作業の外部委託の計画がたつようになった

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
牧場管理人の技術向上	組合員(畜産農家)による指導

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	947	1,686	850	1,099	
指定管理料	244				
利用料金	211	643	662	919	
純売上高		30	77		
その他	492	1,013	111	180	
支出	327	1,221	556	615	
売上原価					
人件費	137	271	331	279	
光熱水道費	4	3	4	5	
設備保全費					
修繕費					
備品消耗品	103	91	46	180	
清掃費					
その他管理費	73	841	155	136	
運営費事務費	1	6	20	15	
その他	9	9			
指定管理業務収支	620	465	294	484	
自主事業収支					
全体収支	620	465	294	484	
備考					

*指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
放牧頭数・放牧期間の確保	終盤、牧草(稻WCS、梱包乾燥)を補充したことにより、放牧期間の延長に繋がった

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
消耗品の再利用	有刺鉄線、支柱、バブットプレート等を再利用した

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容	
平等利用の確保(10)	c (4)	c	放牧希望調査を実施し、組合員の希望に応えている	
施設の効用の発揮(25)	b (19)	b	放牧による飼料費の削減効果がでている	
安定した管理能力(20)	c (10)	b	牧場管理者の技術向上、及び組合員との信頼関係が強くなっている	
経費の縮減(20)	b (15)	c	入牧に係る消耗品の再利用を進めることにより、経費削減に努めている	
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c (13)	c	個々の牛の特性の把握ができている 牧柵の破損状況を把握し、脱柵防止に努めている	
総合評価	C+ (61)	C+	放牧頭数・放牧期間が伸びてきており、また、放牧準備から下牧までの作業が効率よくなっている	